

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	音環境の数値シミュレーション刊行小委員会	主 査 名：大鶴 徹 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)	委員長名：久野 覚 主 査 名：井上 勝夫
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・音響数値解析に関わる最新技術と適用事例を取り纏めた書籍の刊行 ・2009 年度：全体計画、記述の統一、目次・内容の概要と担当者決定、執筆開始 ・2010 年度：進行状況の確認、全体・各部の調整、査読、脱稿 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	大鶴徹 (大分大)、坂本慎一 (東大)、安田洋介 (東大)、河井康人 (関西大)、佐久間哲哉 (東大)、堀之内吉成 (京大)、大嶋拓也 (新潟大)、富来礼次 (大分大)、石塚崇 (清水)、鬼束博文 (ヤマハ)、鈴木久晴 (日本エヴィクサー)、鶴秀生 (日東紡)、横田考俊 (小林理研)、星和磨 (日大)、豊田政弘 (京大)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2009 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：作業用 (非公開)

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 音環境の数値シミュレーション - 波動音響解析の技法と応用- (刊行予定)
講習会	1. 該当なし 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 該当なし 参加者数 名
	2. 該当なし 参加者数 名
大会研究集会	1. 該当なし 参加者数 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 該当なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初計画のとおり 4 回の委員会を開催の上、全体計画を作成。(100%) 2. 目次案、統一的記述方法、担当者を決定。(100%) 3. 執筆開始(90%)。
委員会活動の問題点・課題	1. 執筆担当者間の情報伝達・調整 2. 上記の問題解決のために立ち上げた Subversion サーバーの活用 3.

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。